

太陽光発電用途ポリシリコン事業からの撤退について

J N C株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：森田美智男）、J X日鉱日石金属株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正）及び東邦チタニウム株式会社（本社：神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目、社長：杉内清信）の3社は、2008年6月に共同で「新日本ソーラーシリコン株式会社」を設立し、独自の亜鉛還元法（JSS法）による太陽光発電用途ポリシリコンの事業化に取り組んでまいりましたが、本日、この事業からの撤退に合意いたしました。

太陽電池市場は、欧州債務危機の深刻化等により需要が伸び悩む一方、中国メーカー等の設備増強により大幅な供給過剰状態にあります。これに伴い、太陽電池における主要な材料であるポリシリコンについても世界的な供給過剰が続く見通しにあります。

これまで鹿島工場で品質及び量産技術の確立に取り組み、一定の目処が立ちましたが、上記のような市場環境の悪化により、事業の継続は困難であると判断いたしました。

<事業会社の概要>

- (1)商 号： 新日本ソーラーシリコン株式会社
- (2)設 立 日： 2008年6月16日
- (3)所 在 地： 茨城県神栖市奥野谷5600番地4
- (4)工場敷地面積： 8万平方メートル
- (5)資 本 金： 1億円
- (6)出資比率： J N C 50%、J X日鉱日石金属 30%、東邦チタニウム20%
- (7)社 長： 熊原 克巳
- (8)事業目的： 太陽光発電用途ポリシリコンの製造販売
- (9)従業員数： 48名（2013年2月1日現在）

以上

お問い合わせ先

J N C株式会社 総務室（広報担当） 03-3243-6370
J X日鉱日石金属株式会社 広報・CSR部 03-5299-7082
東邦チタニウム株式会社 経営本部社長室 0467-82-2915